



部活動に関するアンケート結果概要

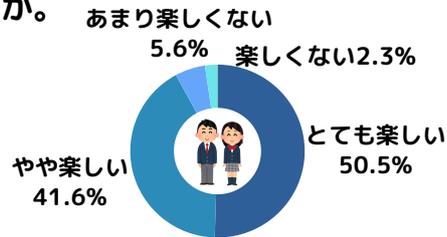


調査対象：市内中学1～3年生及び保護者、教職員
 実施時期：令和5年7月18日～8月末日
 調査方法：学校から配布された二次元コード付きチラシよりWeb回答
 回答数：生徒745名 保護者375名 教職員114名



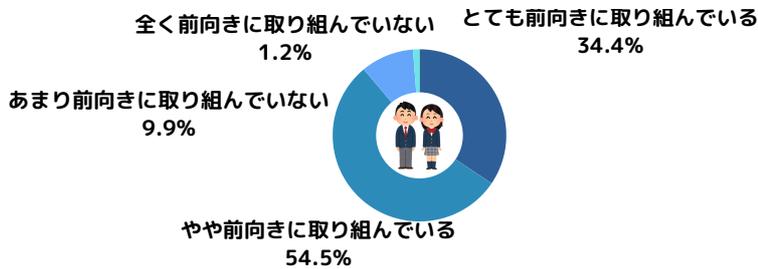
生徒結果

Q1 学校生活は楽しいですか。



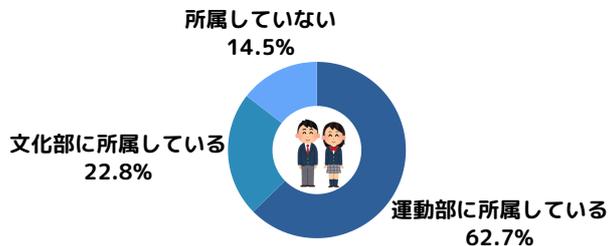
とても楽しい	50.5%
やや楽しい	41.6%
あまり楽しくない	5.6%
楽しくない	2.3%

Q2 学校での学習に前向きに取り組んでいますか。



やや前向きに取り組んでいる	54.5%
とても前向きに取り組んでいる	34.4%
あまり前向きに取り組んでいない	9.9%
全く前向きに取り組んでいない	1.2%

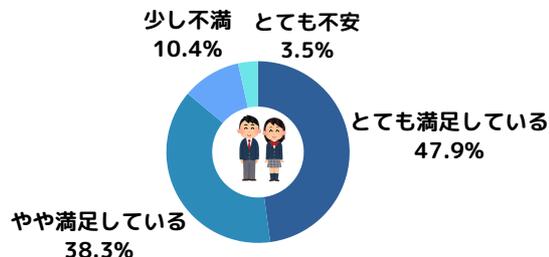
Q3 学校の部活動に所属していますか。



運動部に所属している	62.7%
文化部に所属している	22.8%
所属していない	14.5%

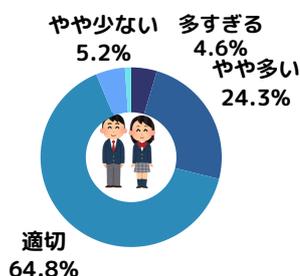
※Q4～Q12は「部活動に所属している」と回答した生徒が回答

Q4 現在の部活動に満足していますか。



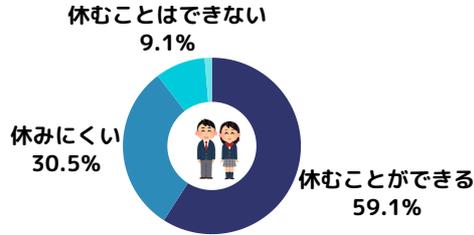
とても満足している	47.9%
やや満足している	38.3%
少し不満	10.4%
とても不満	3.5%

Q5 現在の活動量（時間や日数）は、心身ともにバランスの取れた生活を送っていくために適切だと思いますか。



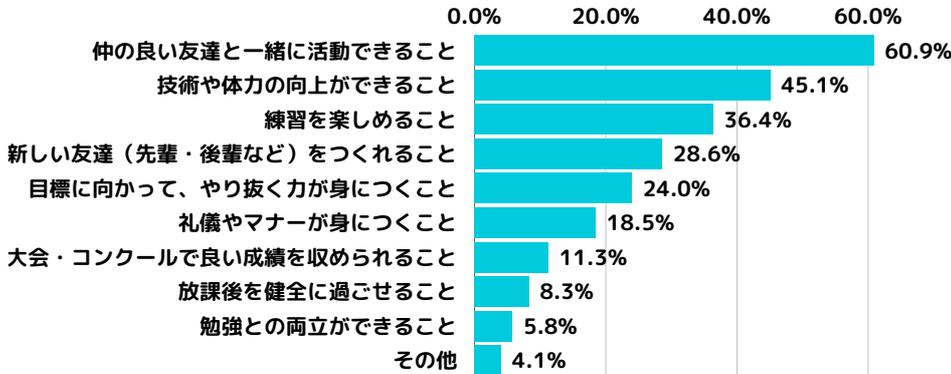
適切	64.8%
やや多い	24.3%
やや少ない	5.2%
多すぎる	4.6%
少なすぎる	1.1%

Q6 自分の意思で部活動を休むことができますか。



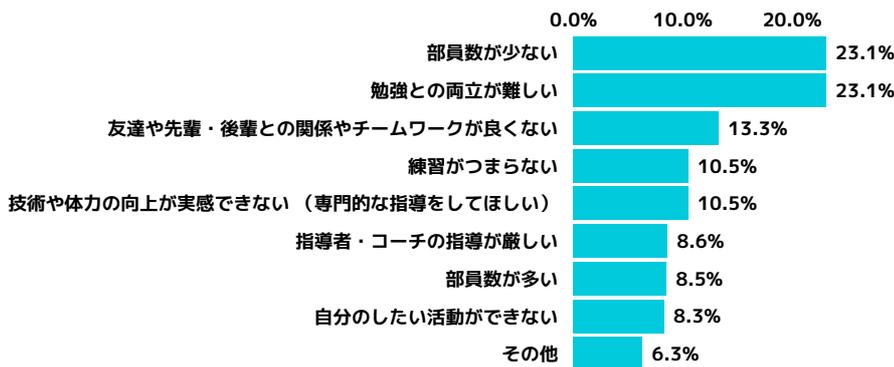
休むことができる	59.0%
休みにくい	30.5%
休むことはできない	9.1%
その他	1.3%

Q7 部活動の良いところ、満足しているところ。



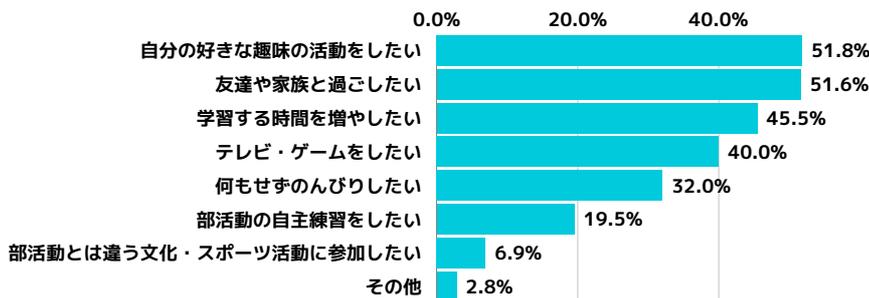
仲の良い友達と一緒に活動できること	60.9%
技術や体力の向上ができること	45.1%
練習を楽しめること	36.4%
新しい友達（先輩・後輩など）をつくれること	28.6%
目標に向かって、やり抜く力が身につくこと	24.0%
礼儀やマナーが身につくこと	18.5%
大会・コンクールで良い成績を収められること	11.3%
放課後を健全に過ごせること	8.3%
勉強との両立ができること	5.8%
その他	4.1%
リーダーシップを学べること	2.0%

Q8 部活動の課題だと感じているところ。



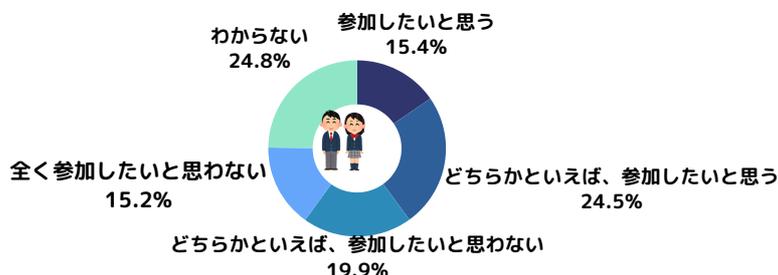
部員数が少ない	23.1%
勉強との両立が難しい	23.1%
友達や先輩・後輩との関係やチームワークが良くない	13.3%
練習がつまらない	10.5%
技術や体力の向上が実感できない（専門的な指導をしてほしい）	10.5%
指導者・コーチの指導が厳しい	8.6%
部員数が多い	8.5%
自分のしたい活動ができない	8.3%
その他	6.3%

Q9 現在の部活動の活動量（時間・日数）が今より少なくなったら、その時間何がしたいですか。



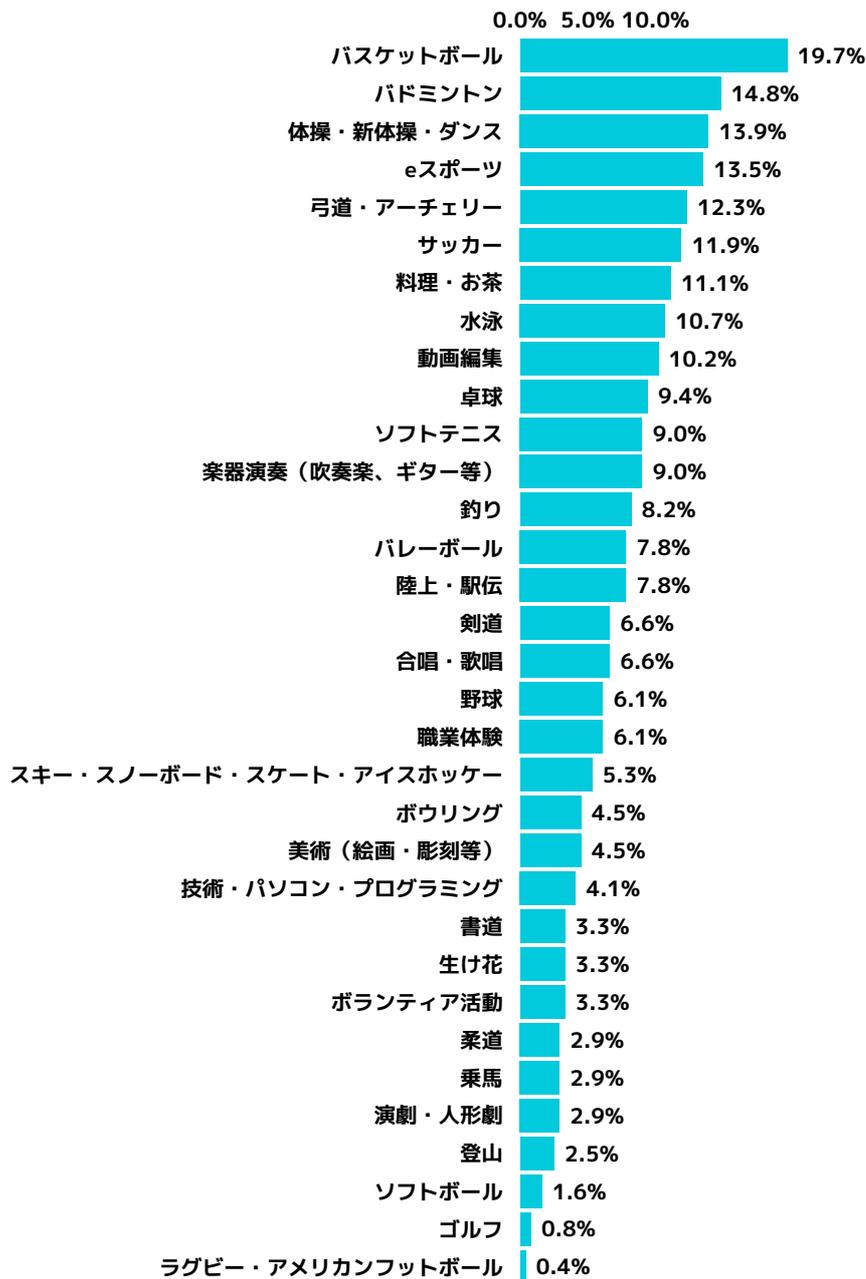
学習する時間を増やしたい	45.5%
友達や家族と過ごしたい	51.6%
自分の好きな趣味の活動をしたい	51.8%
テレビ・ゲームをしたい	40.0%
部活動とは違う文化・スポーツ活動に参加したい	6.9%
部活動の自主練習をしたい	19.5%
何もせずのんびりしたい	32.0%
その他	2.8%

Q10 現在の部活動の活動量（時間・日数）が今より少なくなったら、部活動以外に、地域での他の活動に参加したいと思いますか。



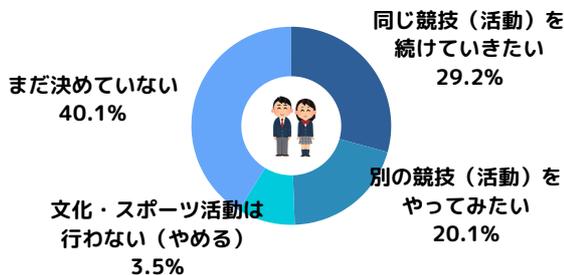
わからない	24.8%
どちらかといえば、参加したいと思う	24.5%
どちらかといえば、参加したいと思わない	19.9%
参加したいと思う	15.4%
全く参加したいと思わない	15.2%

Q11 今やっている部活動以外に、どんな活動をしてみたいですか。



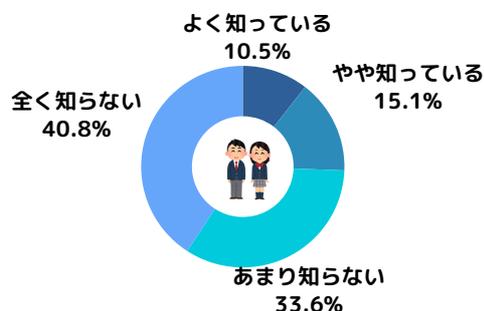
バスケットボール	19.7%
バドミントン	14.8%
体操・新体操・ダンス	13.9%
eスポーツ	13.5%
弓道・アーチェリー	12.3%
サッカー	11.9%
料理・お茶	11.1%
水泳	10.7%
動画編集	10.2%
卓球	9.4%
ソフトテニス	9.0%
楽器演奏（吹奏楽、ギター等）	9.0%
釣り	8.2%
バレーボール	7.8%
陸上・駅伝	7.8%
剣道	6.6%
合唱・歌唱	6.6%
野球	6.1%
職業体験	6.1%
スキー・スノーボード・スケート・アイスホッケー	5.3%
ボウリング	4.5%
美術（絵画・彫刻等）	4.5%
技術・パソコン・プログラミング	4.1%
書道	3.3%
生け花	3.3%
ボランティア活動	3.3%
柔道	2.9%
乗馬	2.9%
演劇・人形劇	2.9%
登山	2.5%
ソフトボール	1.6%
ゴルフ	0.8%
ラグビー・アメリカンフットボール	0.4%

Q12 中学校を卒業した後の「文化・スポーツ活動」について



同じ競技（活動）を続けていきたい	29.2%
別の競技（活動）をやってみたい	20.1%
文化・スポーツ活動は行わない（やめる）	9.3%
まだ決めていない	41.1%

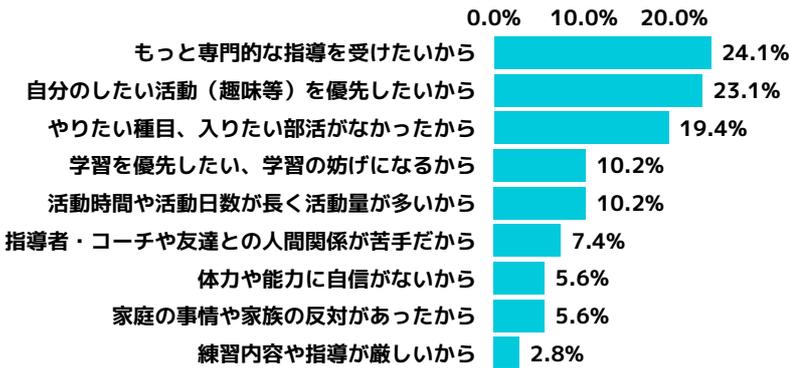
Q13 スポーツ庁・文化庁で、休日の部活動の地域移行を推進していることを知っていますか。



よく知っている	10.5%
やや知っている	15.1%
あまり知らない	33.6%
全く知らない	40.8%

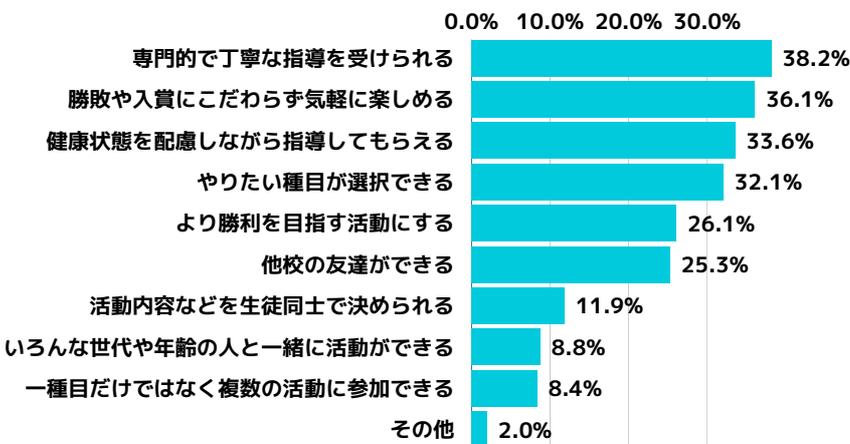
※Q14 は「部活動に所属していない」と回答した生徒が回答

Q14 部活動に入らなかった理由は何ですか。



学習を優先したい、学習の妨げになるから	10.2%
もっと専門的な指導を受けたいから	24.1%
自分のしたい活動（趣味等）を優先したいから	23.1%
やりたい種目、入りたい部活がなかったから	19.4%
活動時間や活動日数が長く活動量が多いから	10.2%
指導者・コーチや友達との人間関係が苦手だから	7.4%
体力や能力に自信がないから	5.6%
家庭の事情や家族の反対があったから	5.6%
練習内容や指導が厳しいから	2.8%

Q15 どんな文化・スポーツ活動なら、より満足できるものになるとおもいますか。



専門的で丁寧な指導を受けられる	38.2%
勝敗や入賞にこだわらず気軽に楽しめる	36.1%
健康状態を配慮しながら指導してもらえる	33.6%
やりたい種目が選択できる	32.1%
より勝利を目指す活動にする	26.1%
他校の友達ができる	25.3%
活動内容などを生徒同士で決められる	11.9%
いろんな世代や年齢の人と一緒に活動ができる	8.8%
一種目だけではなく複数の活動に参加できる	8.4%
その他	2.0%

Q16 地域の文化・スポーツ活動をより良いものにするための意見（自由記述）

- ・部活を学校個々でやるものだけでなく、いくつかの学校から集まったメンバーで活動していくクラブチームのバリエーションを増やし、運動部だけではなく文化部などのクラブチームを作ると、他校生との関わりもでき、楽しくできるのではないかと考えます。
- ・やりたいと思ったときにやりたいことができるようなスペースや環境があれば、より気軽にスポーツや文化活動ができると思います。年齢別の球技大会を開いて、他校の人や違う町の人と関わられるようにしたら、スポーツや文化活動を楽しめると思います。
- ・色々な競技のジュニアチームを作って、スポーツにふれあいやすい環境を作る。部活の大きな大会だけでなく、地域の方々が主催する大会を開いたりすることで選手の経験値となり大きな大会のときも生かしたプレーができるようになると思う。また、地域おこしにもなりどちらも ウィンウィンになれると思う。
- ・自由参加でもいいから自分たちの住んでいるところの近くにそういう地域のスポーツ活動や文化活動を作って欲しい。
- ・他校との交流を深める場があると嬉しいです。（部活動の見学や合同練習など）
- ・種目を増やし、やりたい活動ができるようにして欲しいです。
- ・気軽に楽しんで、無理なく続けられる部活動になるとよいと思います。